

☆☆「強く 正しく 健やかな西小っ子」に！☆☆

大村市立西大村小学校
学校だより

一歩前へ

文責：校長 高木 修
令和7年11月4日 No.14

☆☆子どもが「喜んで登校し 満足して下校」する学校づくり☆☆



◆ 大村市小学校音楽会



10月29日（水）は、「大村市小学校音楽会」がシーハットメインアリーナで開催され、4年生が参加しました。黒木小学校全児童による「黒木太鼓」の迫力ある演奏で会が始まり、各学校が、校歌と学校の紹介をしました。その後、藤重佳久先生の指導により、参加者全員で「もみじ」の二部合唱とボディパーカッションの体験があり、最後は、タナカハルナさんのミニコンサートでした。岩永雅子さんのピアノ伴奏に合わせてとても美しい歌声が響き渡り、子どもたちは感動していました。特に振り付けを教わって一緒に楽しんだ「トリカラアゲ」の歌は盛り上がりしました。後ろから見ていて、子どもたちがどんどん音楽の世界に引き込まれていく様子がよくわかりました。とても心地良いひとときを過ごすことができました。

◆ 「ココロねっこ運動強調月間」



11月は「ココロねっこ運動強調月間」です。長崎県では、毎年、7月と11月を本月間と定めています。11月に設定されているのは、「こども家庭庁」が11月を「秋のこどもまんなか月間」と定め、子ども・若者の健やかな育成及び子ども・若者が社会生活を円滑に営むことができるための支援や取組を呼びかけていることや、「児童虐待防止推進月間」としていることを踏まえてのことだそうです。年2回の強調月間の周知のため、学校だよりでもこうやってお知らせをしています。

長崎県の県民運動である「ココロねっこ運動」の実践に、我々大人一人一人が意識して取り組んでいくことが大切だと考えています。学校・家庭・地域が一体となって、これからも子どもたちの「心の根っこ」を育てていきましょう。

大人みんなで 子どもの心を育てよう！



ココロねっこ運動

長崎っ子をすこやかに育てるために



※ ココロねっこ運動は、子どもの心の根っこを育てるために、大人のあり方を見直し、みんなで子どもを育てる県民運動です。

（家庭では）

- ①「早寝・早起き・朝ご飯」の生活リズムを確立させましょう。
- ②毎月第3日曜日は「家庭の日」です。家族の絆を深めましょう。
- ③学校・PTA行事や地域行事に、すすんで参加しましょう。
- ④親の責任で携帯電話を持たせるときは、子どもたちを守るためにフィルタリングを必ずしましょう。（ココロねっこ10より）

